

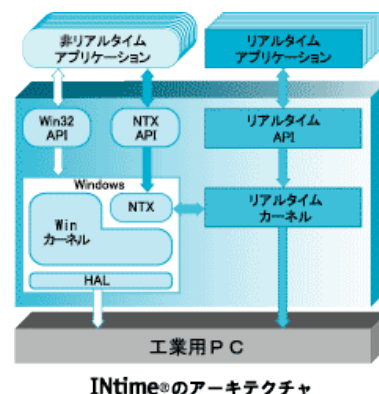
Atom 搭載 CPU モジュール ACP シリーズに マイクロネット「INtime」を搭載

株式会社アバールデータ（以下アバール）[代表：嶋村 清、本社：東京都町田市旭町 1-25-10、TEL：042-732-1030、FAX：042-732-1032、URL：<http://www.avaldata.co.jp>、E-Mail: sales@avaldata.co.jp] は、Atom プロセッサ搭載の ACP-162 をはじめとした CompactPCI 規格の自社製品 ACP シリーズと、株式会社マイクロネット(開発元：TenAsys Corp)（以下マイクロネット）の Windows 用リアルタイム OS 「INtime」のバンドル提供を 2009 年 10 月 1 日から開始する。

FA 向け組込みソリューションで高い実績を持つマイクロネットの「INtime」は同一ハードウェア上で Windows と同時に動作する本格的リアルタイム OS。アバールの x86 CPU モジュール ACP シリーズの Windows 上に「INtime」を搭載する事で、Windows の GUI と豊富な開発環境にリアルタイム性を追加することができる。

■ INtime の主な特長（図は INtime のアーキテクチャ）

- 256 段階の処理優先度レベル
Windows の優先度は 254 で実行されるため、INtime のリアルタイム処理に影響を与えない。
- 信頼あるリアルタイムカーネルを継承
INtime は、Intel 社によって作られたリアルタイム OS 「iRMX」のリアルタイムカーネルを継承。
- コンパクトなリアルタイムカーネル
INtime リアルタイムカーネルは約 1 MB のコンパクトサイズです。無駄にシステムメモリを圧迫することなく、高い完成度を誇ります。
- Visual Studio で開発可能
- INtime アプリケーションのリアルタイム制御は Windows がハンゲアップしても稼働可能
- INtime アプリケーションはユーザーモードで実行(メモリ保護、アドレス分離)



■ ACP-162 の特徴

- CPU に Intel 社 Atom（動作クロック 1.6GHz または 1.1GHz）を搭載。
- 512KByte の L2 キャッシュ搭載。
- チップセットは Intel SCH(US15W)を搭載。
- 1000Base-T イーサネット 2ch、フロントパネルに搭載。
- USB コネクタ(USB2.0 対応) 3ch、フロントパネルに搭載。
- その他 I/F として RS232C×1ch、DVI-D×1ch、シリアル ATA×1ch、Enhanced IDE×1ch、USB SSD×1、CompactFlash×1ch を搭載。
- PICMG2.0 Revision3.0 準拠



■製品の応用分野

半導体製造装置、生産ラインの制御機器、検査分析機器、計測機器、試験装置など